

法政大学出版局◎2021年書物復権復刊書目決定!!

毎年恒例の〈書物復権〉共同復刊、2021年は第25回を数えます。復刊の候補にあがったのは154点155冊と、充実したリストをそろえることができました。参加各社がそれぞれの出版の歴史のなかで、この後も読者に届けたいと考えている各分野の基本書です。

帖合・番線	部数	法政大学出版局 2021年5月20日配本 定価3190円(本体2900円+税) H.パトナム 著／藤田晋吾、中村正利 訳 事実/価値二分法の崩壊 〈新装版〉 ISBN978-4-588-09942-7 C1310 大衆文化や哲学思想・社会科学などにおいて、歴史的にさまざまな形で展開され擁護されてきた「事実/価値二分法」に対して論争を挑むパトナム哲学の批判的考察。その「事実認識は客観的でありうるが、価値判断は主観的である」という根底的思想をD.ヒュームに始まりカント、デューイ、A.セン、ハーバーマスを検証して斬新かつ独創的反論を提示し、問題の把握と理解に導く。 【哲学・思想】 ◎2021年書物復権復刊書目決定!!	四六判上製・254頁 《叢書・ユニベルシタス847》
帖合・番線	部数	法政大学出版局 2021年5月20日配本 定価5280円(本体4800円+税) M.サーリンズ 著／山内 昶 訳 石器時代の経済学 〈新装版〉 ISBN978-4-588-09950-2 C1338 未開社会の狩猟・採集に関する豊富なデータを駆使して、「始原のあふれる社会」を実証的に描き、「飢えと過重労働」だけを見る旧来の未開社会観を根底から覆す。あわせて、生産-労働とは何かを問い直し、未開交換の相互性と外交術などの考察の上に、人類生存のための経済活動の理論を提示する。 【歴史】 ◎2021年書物復権復刊書目決定!!	四六判上製・454頁 《叢書・ユニベルシタス133》
帖合・番線	部数	法政大学出版局 2021年5月20日配本 定価3520円(本体3200円+税) J.ボードリヤール 著／宇波 彰 訳 物の体系 〈新装版〉 記号の消費 ISBN978-4-588-09910-6 C1336 《記号としての物》という、物の見方についての根本的な転換を行ない、記号として物を消費している現代社会の構造を鋭く分析。ボードリヤール社会学の特異な思考の基点を示す処女作であり、ポストモダニズムの先駆的考察。 【哲学・思想】 ◎2021年書物復権復刊書目決定!!	四六判上製・280頁 《叢書・ユニベルシタス103》
帖合・番線	部数	法政大学出版局 2021年5月20日配本 定価4400円(本体4000円+税) R.ジラルール 著／古田幸男 訳 欲望の現象学 〈新装版〉 ロマンティックの虚偽とロマネスクの真実 ISBN978-4-588-09928-1 C1398 主体・対象・媒体という〈欲望の三角形的構造〉を手がかりに、セルバンテス、スタンダール、プルースト、ドストイェフスキーらの作品を縦横に分析して、欲望の増殖・病いの果てのロマネスクの結末に、死と呪縛からの解放、回心、始まり、創造のダイナミズムを探り当てる。 【文学・社会】 ◎2021年書物復権復刊書目決定!!	四六判上製・368頁 《叢書・ユニベルシタス29》
帖合・番線	部数	法政大学出版局 2021年5月20日配本 定価5500円(本体5000円+税) F.ガタリ 著／杉村昌昭、穂藻 充 訳 精神分析と横断性 〈新装版〉 制度分析の試み ISBN978-4-588-14060-0 C1310 ドゥルーズ = ガタリの思想的源流。精神分析界の異端児ガタリ思想遍歴の書、先鋭かつ独創的な思考の結晶。各論考の意義を明確に位置づけたドゥルーズの序文を付す。 【哲学・思想】 ◎2021年書物復権復刊書目決定!!	四六判上製・462頁 《叢書・ユニベルシタス435》

ご担当者様 氏名： [] 担当ジャンル： [] TEL： []

* 配本部数等で事前にご連絡する場合がございます。上覧にご担当者様氏名・TELをご記入下さい。

* 宛名ラベルの内容に変更がございましたらお知らせ下さい。次回以降訂正致します。

* 今後、新刊内容のデータ等をeメールにて配信させて頂く場合がございます。よろしければメールアドレスをご記入下さい。

法政大学出版局 〒102-0073 東京都千代田区九段北 3-2-3
Tel. 03-5214-5540 Fax. 03-5214-5542 E-mail: sales@h-up.com URL: http://www.h-up.com/